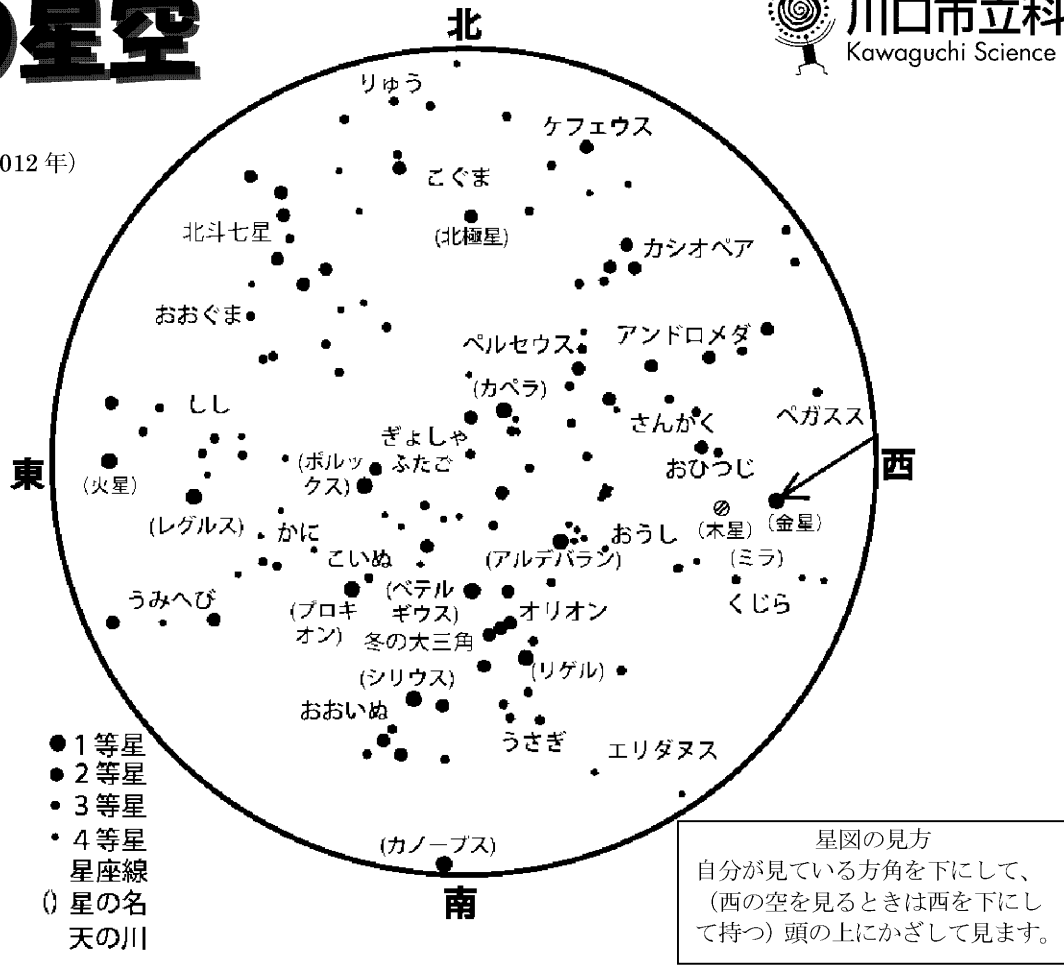


今月の星空

2月 (2012年)

上旬 21 時頃
下旬 20 時頃



月 齢 ○ 満月 8 日、● 下弦 15 日、● 新月 22 日

惑星情報	惑星	時刻	方位	経路	等級
水星	夕方	西 (下旬)	やぎ座 → みずがめ座 → うお座	-1 等級	
金星	夕方	西 (みずがめ座 → うお座)	-4 等級		
火星	深夜	南 (おとめ座 → しし座)	-1 等級		
木星	夕方	南 → 西 (おひつじ座)	-2 等級		
土星	深夜	東 → 南 (おとめ座)	1 → 0 等級		

☆金星と木星が徐々に近づく

夜のはじめ頃、西空では金星と木星が圧倒的な明るさで輝いています。2つの惑星は3月半ばにかけて見かけ上、少しずつ近づいていきます。

☆冬の大きな三角が南中

オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンの3つの1等星を結ぶ、冬の大きな三角が南中しています。

赤く輝くベテルギウスは、直径が太陽の1000倍もある赤色超巨星と呼ばれる年老いた星です。もしベテルギウスを太陽の位置に置くと、木星軌道付近まで達するほどです。この星は今から100万年以内に超新星爆発を起こし、一生を終えると考えられています。爆発が起こると昼間でも見られるほど明るくなると予想されています。

☆南極老人星「カノープス」

冬の大きな三角が南中するころ、条件が良ければ、南の地平線すれすれにカノープスという星を見つけることができるかもしれません。

この星は、恒星として2番目に明るい0.7等の星です。もともと白色ですが北緯36度の川口では南中したときでもその高さが2度くらいしかなく、大気の減光を強く受けるために、暗く赤くなります。

中国ではめったに見られないこの星を「南極老人星」と呼び、一目見ることができれば長生きできる、めでたい星だとされてきました。南の地平線が見られる場所で空気が澄んでいるときに探してください。一年のうちで最も寒い時期を迎えます。寒さ対策は万全にして星空を観察してください。